



生徒の、生徒による、生徒のための生徒総会



6月2日(木)に生徒総会が行われました。全校生徒が体育館に集まったの総会は実に3年ぶりでした。

生徒会執行部の進行のもと、挨拶、約束確認の後、次の議事について話し合われました。

- ① 生徒会スローガンについて
- ② 各委員会の年間計画について
- ③ 桜山 English の活性化について
桜山 SDGs の取組について

まず、今年度生徒会スローガンは、「**桜花繚乱**」
～**努力の華が創りあげる未来**～
に決定しました。

執行部はこのスローガンについて次のように説明してくれました。「『桜花繚乱』には、『桜のように美しい花が咲き誇る』という意味があります。『桜花』とは、私たち桜山中生一人一人がもっている個性のことです。その個性がいろいろなところで活躍してほしい、咲き誇ってほしいという思いを込めました。一人一人の個性を尊重しながらも、それぞれが絶えず努力をし、より良い学校、より良い未来を目指して突き進んでいきたいという思いから、このテーマにしました。」

生徒の熱い思いが込められており、よく練られた素敵なスローガンだと感じました。

また、各委員会からの年間計画の説明もよく準備されていて、とてもわかりやすかったです。

総会の中で特に印象的だったのは、「桜山 English の活性化」についての話し合いでした。まず、各クラスいくつかの班で話し合い、話し合った内容を班長がまとめ、さらに各班からの意見を学級委員が総括し、各クラスの意見として全校生徒の前で発表しました。即興的な話し合いの時間でしたが、どの班もいいアイデアを出し合い、それをクラスの意見としてまとめて

報告する学級委員の姿も凛々しく、各クラスの意見に対して一つ一つ丁寧にコメントする生徒会長の言葉も立派でした。

生徒総会を初めて経験する1年生は「生徒たちだけで会を進めていることがすごいと思いました。」と感想を話していました。

生徒総会の次の日が金曜日で「桜山 English の日」でしたが、これまでより元気な英語の挨拶が交わされ、お昼の放送も早速英語バージョンで行われました。

生徒総会を見ながら、「さすが、桜山中生！」と改めて生徒の話し合いの上手さ、コミュニケーション力、行動力に感心しました。学年を問わず、前向きなパワーに無限の可能性を感じ、嬉しくなりました。今後の生徒会活動が楽しみです。



堂々とした各委員会からの活動説明



活発な質疑応答



「桜山イングリッシュの日を増やしたらいい。」

「英語放送をしてはどうだろう」

「英語表現の定型文が欲しい」(グループ協議)

もうすぐ前期中間テスト

6月8日(水)9日(木)は前期中間テストです。

1年生にとっては初めての定期テストですが、各学級で計画表を作成し、一人一人計画に沿って試験に備えて準備しているようです。

社会のテストにつきましては、1週間延期して15日の実施になりますが、ご理解の程よろしくお願ひします。

6月8日(水)

- 1年 国語・理科
- 2年 数学・国語
- 3年 理科・英語

6月9日(木)

- 1年 数学・英語
- 2年 英語・理科
- 3年 国語・数学



研究授業を行いました

6月3日(金)に、小嶋教諭が3年2組で数学の研究授業を行いました。平方根の授業で、 50cm の正方形の辺の長さは何cmなのか、班で協力しながら計算しました。そして、数で表されない数量について平方根という新たな数の必要性に気づき、数学の面白さを感じたようです。



(桜山中HPへ)

学校教育目標

「自他の幸せを求め自ら考え主体的に行動する生徒の育成」
3つのC

- Communication
- Creativity
- Challenge